

# Istanbul Weekly vol.7-no.12

## イスタンブールウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2018年3月30日（金）

### — 今週のポイント —

- 政治**：CHP、「議会制度の民主化」法案パッケージを AKP に提出。  
EU・トルコ首脳会議が開催。
- 経済**：2017年の失業率は10.9%。  
投資振興のため、320億米ドルのインセンティブ計画。
- 治安**：警察がイスタンブール市内で ISIL 容疑者14名を拘束。  
密出入国ブローカー関連の容疑でエディルネ県の警察署長を聴取。
- 軍事**：「オリーブの枝作戦」により YPG 戦闘員3,524名を無力化。  
国家安全保障委員会においてシリア・イラクにおける軍事作戦等を協議。
- 社会**：第3空港の道路標識設置が始まる。

### 政治

#### 【内政】

●CHP、「議会制度の民主化」法案パッケージを AKP に提出  
13日に国会が、AKP 及び MHP 提出の2019年選挙に関する法案を承認したことを受け、23日、CHP は、「議会制度の民主化」法案パッケージを AKP に提出した。同法案パッケージは86条から成り、選挙でのいわゆる「足きり条項」や、政党及び選挙の資金調達等の透明性の確保に関する内容等が含まれている。(3月24日付 H 紙 23面)

#### 【外交】

●エルドアン大統領、トランプ米大統領と「オリーブの枝作戦」を協議

22日、エルドアン大統領は、トランプ米大統領と電話会談を実施し、主に「オリーブの枝作戦」について協議した。エルドアン大統領は、トランプ米大統領に対し、米国として、YPG のマンビジュ撤退のために取り組んでいくことを要求した。(3月23日付 M 紙 16面)

●クルチダルオール CHP 党首、アフリン・オペレーションを「占領」とした発言に異議を唱える

23日、クルチダルオール CHP 党首は、アンカラで EU 加盟各国の駐トルコ大使らと会合を実施した。会合では主に「オリーブの枝作戦」や CHP の2019年の選挙に向けたロードマップなどが取り上げられた。クルチダルオール CHP 党首は、エルドアン駐トルコ独大使が、トルコがアフリンで実施している軍事オペレーションを「占領」と表現したことに対し、「同オペレーションは、『占領』ではない。テロとの闘いのオペレーションである。」と異議を唱えた。(3月23日付 M 紙 17面)



(写真は、3月23日付 M 紙インターネット版より)

●エルドアン大統領、マクロン仏大統領と会談

25日、エルドアン大統領は、マクロン仏大統領と電話会談を実施し、主に「オリーブの枝作戦」や二国間問題などを協議した。エルドアン大統領は、トルコは国家の安全保障に対する脅威を取り除く一環で、アフリンにおけるテロ組織を掃討し、アフリン市民に平安をもたらしたと述べた。(3月26日付 H 紙 22面)

●EU・トルコ首脳会議が開催

26日、エルドアン大統領は、ブルガリアで開催された EU・トルコ首脳会議で、トスク欧州理事会議長及びユンケル欧州委員会委員長と、EU・トルコ関係やトルコの EU 加盟交渉について協議した。エルドアン大統領は、EU・トルコ間の協力関係の一層の深化を呼びかけた。同会談では、具体的な両者の和解は実現しなかったものの、エルドアン大統領は、EU と今後も協議を続けていく旨述べた。(3月27日付 H 紙 20面)



(写真は、3月26日付 Fortune より)

## 経済

### 【マクロ経済】

#### ●2017年の失業率は10.9%

23日、トルコ統計庁(TUIK)は、トルコの年間失業率は前年と変わらず10.9%だったと発表。男性の失業率は対前年比0.2%減の9.4%、女性の失業率は同0.4%増の14.1%。非農業部門の失業率も前年と変わらず13%だったが、15歳から24歳までの若年層失業率は同1.2%増の20.8%。一方で、雇用者数は100万人近く増加して2,820万人となり、雇用率は0.8%増の47.1%となった。(3月23日付HDN紙インターネット版)



(写真は、3月23日付HDN紙インターネット版より)

#### ●3月の産業別信頼感指数、低下

22日、トルコ統計庁(TUIK)の発表によれば、3月のサービス、小売・貿易及び建設産業の信頼感指数は前月から低下した。サービス産業は対前月比1.6%減の99.1、小売・貿易は同1.9%減の102.6だった。(3月23日付HDN紙インターネット版)

#### ●2017年のトルコ中央銀行の純利益、92.5%増

27日付け官報によれば、トルコ中央銀行の2017年の純利益は対前年比92.5%増の183.8億トルコリラ(50.4億米ドル)。また、同年の総資産は6,369.7億トルコリラに上った(金、外貨、有価証券及び貸付金を含む)。同銀行の利益の大部分は首相府財務庁に繰り入れられることになる。昨年、同銀行は2016年の純利益95.5億トルコリラのうち、64.1億トルコリラを同庁に繰り入れた。(3月28日付HDN紙10面)

#### ●トルコリラの下落、止まらず

28日、トルコリラ為替相場は史上2番目の安値となる1米ドル当たり4.0012トルコリラを記録。対ユーロでも史上最安値に近接する4.9643トルコリラとなった。また、ロイターの報道によれば、23日にアジア市場では史上最安値となる1米ドル当たり4.0375トルコリラを記録。トルコリラの下落は7日のムーディーズのトルコに対する格下げの発表以降、加速している。(3月29日付HDN紙10面)

### 【経済政策】

#### ●国産車に30億米ドルの投資を予定

25日、オズル科学技術産業相は、トルコ初の国産車を2019年9月に独フランクフルトで開催される国際モーターショーで披露すると発言した。国産車生産のために予定される投資額は30億米ドル。トルコ企業5社から成るJVは、電気自動車3種を生産すると2月16日に発表していた。一回の充電で400kmから500kmまでの走行距離を目標としている(3月26日付HDN紙10面)

#### ●投資振興のため、320億米ドルのインセンティブ計画

28日、ユルドゥルム首相は、政府が戦略的投資推進のために1,280億トルコリラ(320.1億米ドル)のインセンティブ・スキームを承認したと発表。ビジネス環境の改善、投資及び輸入の増大、雇用の促進とインフレ対策を企図した67条から成る包括的パッケージを国会に提出する見込み。同首相は、従来1か月要していた法人の新規設立は、新制度の下で1時間以内に短縮されるとし、また、今年末までに、全ての行政手続はオンラインポータル「e-Devlet」を通じて行うことが可能になる予定

だと述べた。(3月29日付HDN紙1面及び10面)

### 【鉄鋼】

#### ●2月のトルコの鉄鋼生産、8.7%増

26日付けの世界鉄鋼協会の発表によれば、トルコの2月の粗鋼生産量は前年同月比8.7%増の300万トンあまりとなった。世界64か国による粗鋼生産量は同3.5%増の1億3,180万トン。中国はその半数近くの6,490万トンを生産し、インドと日本が800万トン、米国が640万トン、韓国が540万トンと続いた。(3月26日付AA)



(写真は、3月26日付AAより)

### 【エネルギー】

#### ●洋上風力発電にサロス、ゲリボル、クユキョイが候補に

トルコ初の洋上風力発電の候補地に、チャナッカレのサロス及びゲリボル、テキルダール県のクユキョイが挙げられていることが明らかになった。再生可能エネルギー資源地域(YEKA)の一環として、洋上風力発電の最初の入札は今年中に開催される予定。なお、ロシアからトルコとヨーロッパに天然ガスを輸送するトルクス・ストリームは、クユキョイ沿岸に接続される。(3月25日付S紙インターネット版)

#### ●アックユ原発、来週着工式

27日、ユルドゥルム首相は、来週アックユ原発の基礎が敷設されると発表。また、エルドアン大統領とプーチン大統領が着工式に出席予定であることを明らかにした。(3月28日付HDN紙10面)

### 【運輸】

#### ●ペガサス航空、55億米ドルのインセンティブの認可

26日付けの官報で、トルコの格安航空会社ペガサス航空が167機材の投資のため、55.5億米ドル相当のインセンティブの認可を受けたことが発表された。この投資インセンティブ認可は関税対象から外されるほか、減税の対象となる。2017年、同航空の国内旅客数は対前年比10.5%増の1,689万人、国際旅客数は同21.7%増の1,045万人。また、座席利用率は同6.1%増の84.6%だった。(3月27日付HDN紙11面)

#### ●アンカラ・スィヴァス間の高速度鉄道の軌道敷設、開始

25日、首都アンカラと中央アナトリアのスィヴァスを結ぶ高速度鉄道の最初の軌道が、ヨズガット県イェルキョイ地域で敷設され、ボズダー副首相、アルスラン運輸海事通信相、ユルマズ教育相及びユルトナッチ・ヨズガット県知事の下式典が執り行われた。中央アナトリアのクルクカレ及びヨズガットを通過するこの鉄道は、現在12時間要するアンカラ・スィヴァス間を2時間に短縮する予定。(3月27日付HDN紙1面及び11面)



(写真は、3月26日付HDN紙インターネット版より)



### ●北イラク・クルディスタン地域政府の首都エルビルへ解禁後初のフライト

昨年9月末以降、北イラクのクルディスタン地域政府(KRG)の独立を問う住民投票への対抗措置としてトルコが停止していたKRGへの国際線フライトが、26日に再開された。アバーディー・イラク首相が13日にKRGへの国際線の就航禁止措置を解除すると発表したことを受け、ユルドゥルム首相が23日にトルコからKRGへの国際線がまもなく再開されると発表。エクシターキッシュ・エアラインズ CEO が同日に定期便を再開するとツイッターで明らかにしていたもの。(3月28日付 HDN 紙10面)

### ●1、2月の通行料収入、7,200万米ドルに

26日、トルコ高速道路総局(KGM)は、今年1、2月の期間に徴収した通行料は2億7,170万トルコリラ(約7,200万米ドル)に上ったと発表。同期間のイスタンブール第1及び第2ポスボラス大橋からの通行料は8,090万トルコリラ、トルコ全土の高速道路通行料収入は1億9,100万トルコリラであった。一般車両に対する橋の通行料は現在8.75トルコリラ。(3月28日付 HDN 紙11面)

### ●ドイツ3都市からディヤルバクルへ直行便の就航

28日、ターキッシュ・エアラインズとルフトハンザの合弁航空会社サンエクスプレスは、トルコ南東部の都市ディヤルバクルとドイツのフランクフルト、デュッセルドルフ、ハノーヴァーの3都市を結ぶ直行便を今年の夏期シーズンから就航させると発表した。ディヤルバクル・フランクフルト間直行便は6月19日から運行される。(3月29日付 HDN 紙1面及び10面)



(写真は、3月28日付 HDN 紙インターネット版より)

### 【食糧・農産品】

#### ●赤肉輸入措置にも拘わらず、価格は高止まり

昨年来、13億ドル近くを輸入しているにもかかわらず、国内の牛と赤肉価格が高騰し続けている。28日付けのトルコ統計庁(TUIK)のデータによれば、昨年トルコは12億米ドル以上の家畜を輸入。また、規制緩和後には9,000万ドル相当の赤肉が輸入された。これらの対策にも拘わらず、国内の牛の価格は前年から20.4%上昇し3,762トルコリラ(941米ドル)。メリノ種の羊肉は15.7%、国産羊肉は21.2%、アンゴラ山羊の価格は20.5%上昇した。(3月29日付 HDN 紙10面)



(写真は、3月28日付 HDN 紙インターネット版より)

### 治安

#### 【ISIL 関係】

#### ●警察がイスタンブール市内で ISIL 容疑者 14 名を拘束

23日、警察は、イスタンブール市内9箇所において対テロオペレーションを実施し、テロ攻撃の準備をしていた ISIL 容疑者 14

名を拘束するとともに、ISIL に関連する大量の資料やデジタル文書を押収した。(3月23日付 HDN インターネット版)



(写真は、3月23日付 HDN インターネット版より)

#### 【PKK 関係】

#### ●警察がネヴルーズに関連して PKK メンバー100名以上を拘束

21日、イスタンブール警察は、ネヴルーズ期間に違法なデモや攻撃を準備していたとして PKK メンバー81名を拘束した。また、アンカラ、イズミル、ハタイ、アダナ、バトマンの各県においてもオペレーションが実施され、トルコ全土で100名以上が拘束された。(3月22日付 HDN インターネット版)

#### 【DHKP/C 関係】

#### ●イスタンブール、イズミル、バルクエシルの各県で DHKP/C メンバー7名を拘束

29日、警察は、イスタンブール、イズミル、バルクエシル各県内の8箇所でもオペレーションを実施し、極左的イデオロギーを広めていたとして DHKP/C メンバー7名を拘束した。(3月29日付ツジユズ紙インターネット版)

#### 【その他】

#### ●内務省が過去1週間の治安成果を発表

内務省によれば、治安機関は、19日からの1週間で1,224回のオペレーションを実施し、PKK容疑者644名、ISIL容疑者65名、FETO容疑者568名、極左容疑者32名を拘束するとともに、爆発物原料300キロ、手榴弾24個、銃器44丁、多数の弾薬等を押収した。また、不法移民、薬物犯罪、密輸等の容疑者4,916名が拘束され、サイバー犯罪関連で259名に対して行政手続が行われた。(3月27日付 HDN3面)

#### ●シリアにおけるトルコ軍の作戦に反対するボアジチ大学生を拘束

エルドアン大統領がシリアにおけるトルコ軍のオペレーションに反対する学生をテロリストのようだと発言したことを受け、25日、警察はボアジチ大学(イスタンブール)の学生寮等を捜索し、学生3名を拘束した。本件を含めボアジチ大学生の拘束者は7名となった。(3月23日付 HDN インターネット版)



(写真は、3月26日付 HDN インターネット版より)

#### ●密出入国ブローカー関連の容疑でエディルネ県の警察署長を聴取

27日、警察は、エディルネ県において密出入国ブローカーグループを摘発し、容疑者数名を拘束したところ、エディルネ県警ウズンキョブリユ警察署長と同グループの関係が明らかになった。同警察署長は取調べを受けている。ギリシャに向かう

シリア人を中心とする難民は、海路での死者が多いため、エディルネから陸路で越境しようとしている。(3月28日付HDNインターネット版)



(写真は、3月28日付 HDN インターネット版より)

### ●警察がボドルム市で密出国を企図していた難民100名を拘束

28日、警察は、ムーラ県ボドルム市において、密出国しようとしていた不法難民100名を拘束した。2017年中、トルコ国内でパキスタン人難民約1万5千名、アフガニスタン人難民約1万2千名、シリア人難民約1万名が拘束されている。(3月28日付HDNインターネット版)

### ●イスタンブールのナイトクラブで銃撃戦

21日、イスタンブール・ベシクタシュ区の「リッコクラブ」において喧嘩が発生し、退店させられた容疑者が銃を持って同店に戻り、警備員と銃撃戦となった。容疑者は死亡し、2名が負傷、3名が警察により拘束された。(3月29日付HT紙1面)

## 軍事

### ●「オリーブの枝作戦」により戦闘員 3,747 名を無力化

トルコ軍は、1月20日に「オリーブの枝作戦」を開始し、3月18日にアフリンを完全掌握した。25日、エルドアン大統領は、トルコ軍による「オリーブの枝作戦」が開始されてから、3,747名の戦闘員を無力化したと述べた。(3月25日付HDNインターネット版)

### ●トルコ初の国産「多目的水陸両用攻撃艦」が2019年2月に完成予定

2016年に開始されたトルコ初の国産「多目的水陸両用攻撃艦」の建造が9割終了し、2019年2月に完成予定である。同艦は、全長232メートルで小型飛行機を搭載することができ、戦闘や人道支援など様々な場面での活用が期待されている。(3月24日付HDNインターネット版)



(写真は、3月24日付 HDN インターネット版より)

### ●国家安全保障会議においてシリア・イラクにおける軍事作戦等を協議

28日、エルドアン大統領主宰の下、国家安全保障会議(MGK)が開催された。シリアの軍事作戦やキプロス情勢等について協議が行われ、今後、シリアのマンビジ及びイラクのシンジャーとカンディール地方に対する適切な対策が講じられなければ、トルコが主導権を持って対処することが決定された。(3月28日付HDNインターネット版)

## 社会

### ●下水処理:生物学的処理に移行

イスタンブール水道局はボスフォラス海峡とマルマラ海の保全のため、イエニカプ、バルタリマヌ、カドウキョイにある下水処理施設を生物学的処理施設に移行することを決定し、4月に入札を行うことを発表した。同処理に移行された場合には水中のバクテリア、ウイルス、窒素、リンなども取り除かれる。(3月26日付H紙19面)

### ●フェリー内で救急救命講習

救急医療技術者協会、ベイコズ大学、私立ハセキ医療大学及びイスタンブール市内フェリー会社が共同で救急救命講習を行った。エミノニュとカドウキョイを結ぶフェリー内で行われた講習の参加者たちは、マネキンを使った心臓マッサージの実技講習を受けた。(3月27日付HT紙13面)



(写真は、3月26日付HT紙インターネット版より)

### ●タクシーに表示灯設置の動き

イスタンブール市がタクシーの表示灯設置に向け動き出した。市が管理する「iTaksi」から導入を開始し、それぞれ空車は緑、乗客がいる場合は赤、迎車の場合はオレンジ色のランプがそれぞれ点灯する仕組みとなる予定。

(3月28日付HT紙20面)

### ●第3空港の道路標識設置が始まる

10月29日に開港が予定されているイスタンブールの新空港への交通標識の設置が始まった。TEM道、D-100道と同道路に繋がる道路で設置が進められている。(3月29日付HT紙22面)



(写真は、3月28日付HT紙インターネット版より)

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	首相府緊急災害事態対応総局	PKK	クルディスタン労働党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNC	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	TBB	トルコ弁護士協会/トルコ銀行協会
DHMI	国家航空局	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	国民民主党	TIKA	トルコ協力発展機構
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公団
ISID	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構
ITO	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家債発行	YOK	トルコ高等教育評議会
MUSIAD	トルコ独立産業者・実業家協会	YSK	選挙高等委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
A	Aksam	HDN	Hürriyet Daily News
AA	Anadolu News Agency	HT	Haberturk
AFP	Agence France Presse	IA	Inlas News Agency
Cumhuriyet	Cumhuriyet	JP	Interpress
D	Dünya	M	Milliyet
DA	Doğan News Agency	P	Posta
DS	Daily Sabah	S	Sabah
H	Hürriyet	V	Vatan

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail: istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB: [http://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/index\\_j.html](http://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/index_j.html)

Facebook: <http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu>

- トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- 新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。

[istanbulweekly@it.mofa.go.jp](mailto:istanbulweekly@it.mofa.go.jp)

【被害】

イスタンブール邦人被害統計								
2018.1.1～2018.3.29 ※総領事館に訴出があったものを集計								
	窃盗		詐欺		ぼったくりバー		高額絨毯購入(相談)	
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2017年		12件		2件		14件		0件
2018年	0件	5件	0件	0件	0件	8件	1件	2件

★当館 HP 更新のお知らせ★

- [在イスタンブール日本国総領事館現地採用職員募集のお知らせ \(03/26\)](#)
- [「日本の春風コンサート」\(報告\) \(03/30\)](#)
- [カドゥキョイ日本映画の夕べの開催\(報告\) \(03/29\)](#)
- [日本・トルコ未来対話 vol.7 \(ガラタサライ大学\) の開催\(報告\) \(03/28\)](#)
- [本條秀慈郎三味線リサイタル「水源～シルクの始まり」\(報告\) \(03/27\)](#)
- [「墨色とターコイズの出会い」\(報告\) \(03/26\)](#)
- [「さくらと旋律～日本のうたとピアノコンサート」\(報告\) \(03/23\)](#)